

百五銀行のあゆみ

1878年創立以来、受け継がれてきた「堅実経営」をはじめとした良き伝統を大切にしながら、

地域とともに着実に成長し、進化することをめざしています。

1878~



健全経営のルーツ
藤堂家の活躍～
第105国立銀行の設立へ

写真:津城

1608年(慶長13年)

藤堂家は、外様大名の藤堂 高虎が津(三重県津市)に入院して以来、幕末に至るまで200年以上にわたり幕府から絶大な信頼を受け活躍します。明治維新以降、1868年の戊辰戦争で総帥として活躍した津藩城代家老の藤堂高泰が当行初代頭取となります。



初代・三代頭取
藤堂 高泰



藤堂家紋(葛紋)

1878年(明治11年)

藤堂 高泰ら旧藩士が中心となり第百五国立銀行を設立



当行が発行した
国立銀行券



第百五国立銀行の創立証書

1879年(明治12年)

資本金8万円で津沢ノ上町一番地にて営業開始

1882年(明治15年)

伊勢商人の当行経営への参画
第五代頭取 川喜田 四郎兵衛が就任(1894年)

※当行の併合寸前の危機を救った伊勢商人(川喜田家)により、その経営に関する豊かなノウハウと知識で当行において健全経営の基盤が築かれる。

1897~



普通銀行としてのあゆみ
ー 反動不況、金融恐慌、終戦後の経済混乱期をのりこえてー

絵:1901年の本店

1897年(明治30年)

普通銀行に改組し株式会社百五銀行として発足



株式会社百五銀行設立当初の株券

1901年(明治34年)

津市大門1056番地に本店を新築移転

1919年(大正8年)

神宮現金取扱方の命を受ける



1920年(大正9年)

初の都市部進出となる名古屋支店を開設
●第一次世界大戦後、反動不況により銀行倒産が相次ぎ大正年間には多くの銀行を併合

1924~



写真:1924年の本店

1924年(大正13年)

津市丸之内岩田川畔に本店を新築移転

1949年(昭和24年)

復興資金への活用をめざした「百五銀行預金増強運動」推進として**福寿定期預金を募集開始**し、1952年(昭和27年)に100億円を達成



福寿定期抽選会



企業広告チラシ(昭和16年)

1964年(昭和39年)

東京支店の開設
●1966年(昭和41年)に開設された大阪支店とあわせて関東・関西のネットワークが完成

1968~



写真:1968年の本店

地域経済の発展とともに
ー 日本で最も進んだ顧客サービスを実践する銀行へー

1968年(昭和43年)

本店を津市伊予町に新築移転
●お客さまへのサービス向上のため本店に事務機械を導入し、事務処理高質化、能率化を図る

1972年(昭和47年)

事務センターを新築し、為替、預金、貸出金のオンライン化を実施

1973年(昭和48年)

東京・名古屋両証券取引所市場第二部に上場

1974年(昭和49年)

東京・名古屋両証券取引所市場第一部に指定替



1978年(昭和53年)

創立100周年

1980年(昭和55年)

預金総額 1兆円突破

1996年(平成8年)

企業理念を制定

2001年(平成13年)

百五インターネット・モバイルバンキングサービスの取扱開始

2003年(平成15年)

コーポレートステートメント「FRONTIER BANKING」制定
上海駐在員事務所開設

2007年(平成19年)

次世代オープン勘定系システム「Bank Vision」稼働



2012年(平成24年)

バンコク駐在員事務所開設

2015~



写真:2015年本館ビル
岩田本店棟
丸之内本部棟

地域のお客さまに愛される銀行として
ー 持続可能な社会の実現へー

2015年(平成27年)

本館ビル岩田本店棟・丸之内本部棟竣工

2017年(平成29年)

百五銀行 健康宣言制定

2018年(平成30年)

創立140周年

2019年(令和元年)

中期経営計画KAI-KAKU150 1st STAGE「未来へのとびら」スタート
Bank Payの取扱開始
「百五銀行グループSDGs宣言」の制定
百五スマホバンキングアプリの取扱開始



2020年(令和2年)

預金総額5兆円突破

2021年(令和3年)

TCFD提言への賛同



2022年(令和4年)

中期経営計画KAI-KAKU150 2nd STAGE「未来へのとびらII」スタート
多様な性に関するガイドラインの制定
百五銀行グループ環境方針・百五銀行グループサステナブル投資方針・百五銀行グループ人権方針の制定

HYAKUGO Episode 3 歴史資料館

当行丸之内本部棟に「百五銀行 歴史資料館」を設置しています。当行の設立から現在までのあゆみをメインにパネルや展示物でご紹介しています。



入館料 : 無料
開館時間: 10:00~16:00(最終入館15:30)
休館日 : 銀行休業日
見学方法: 予約制(事前にご連絡ください)
連絡先 : 経営企画部広報SDGs推進室
TEL : 059(223)2326

社会情勢

1867年 大政奉還
1877年 西南戦争

1882年 日本銀行開業
1894年 日清戦争
1904年 日露戦争
1914年 第一次世界大戦

1923年 関東大震災
1941年 太平洋戦争
1944年 東南海地震
1959年 伊勢湾台風

1964年 オリンピック東京大会開催
1973年 円が変動相場性へ移行
第一次石油ショック

1985年 プラザ合意
1991年 バブル崩壊
1995年 阪神・淡路大震災
2005年 愛・地球博開催

2008年 リーマンショック
2011年 東日本大震災
2016年 マイナス金利の導入
2020年 新型コロナウイルス感染拡大